



Daiwa Lease[®]
大和ハウスグループ

平成 23 年 10 月 3 日

報道関係者各位

大和リース株式会社
代表取締役社長 森田俊作

緊急災害救援ユニット「EDV-01」が グッドデザイン賞を受賞しました

大和リース株式会社(本社:大阪市中央区、社長 森田俊作)は、公益財団法人日本デザイン振興会が主催する「2011 年度グッドデザイン賞」の「デザインによる研究・開発部門」において、当社が開発した緊急災害救援ユニット「EDV-01」が受賞いたしました。



**GOOD
DESIGN**

■グッドデザイン賞とは
公益財団法人日本デザイン振興会
(<http://www.jidp.or.jp/>)が主催する、総合的なデザインの推奨制度。受賞したデザインには「G マーク」をつけることが認められています。「G マーク」は創設以来半世紀以上にわたり、「よいデザイン」の指標として、広く親しまれています。

■名称：緊急災害救援ユニット [EDV-01]

■審査番号：G1540094

■受賞番号：11G15034

■審査委員の評価(公開コメント)

災害用緊急空間にコンテナサイズの ISO 規格を用いた計画は明快で見事なプランニングであり、プロトタイプ時点でこの完成度の高さは開発チームの志の高さを感じる。このタイプの製品はプロトタイプであっても安心安全という事をディテールと施工の組み合わせる段階からしっかりと表現されているべきである。応急仮設住宅にありがちな、寄せ木作りの発想ではなく、安全は完成度が認識されはじめて信頼されるデザインになる事を証明している。

■デザイン

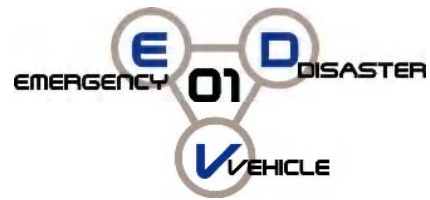


意匠設計は、コンテナ建築の第一人者である建築家 吉村靖孝氏が担当。吉村氏は、住宅建築賞金賞、アジアデザイン賞金賞など数々の受賞のほか「EX-CONTAINER」などの著作でも知られます。今回のデザインでは、20フィート海運コンテナ規格に合わせてつくられたユニットを移送後に2階建て化するほか、アルミバンチングメタルの外装を電力を使わないアナログなサインボードとして機能させるなど、被災地への適応を念頭に独自のアイデアが詰まっています。

吉村靖孝建築設計事務所 web : <http://ysmr.com>

■EDV-01 の概要

名称の由来: Emergency【緊急】
 Disaster【災害】
 Vehicle【輸送手段】
※「01（ゼロワン）」は開発番号を表します



開発の経緯

当社はこれまで、国内外の災害において、応急仮設住宅の建設に携わってまいりました。そして創業51年目を迎えた2010年、改めて災害現場の応急から復興に向かう前の初動である「緊急」に着目し、仮設建物業界のパイオニア企業として、緊急時に最前線で活躍する方々の助けになるものをつくれないうまいから、この開発が始まりました。

製品の寸法

輸送サイズ(1階建て) W6058mm×H2591mm×D2438mm

※コンテナ ISO 規格に準拠しており、どんな輸送手段でも対応します。

使用サイズ(2階建て) W6058mm×H4511mm×D2438mm

製品の機能

基本的なインフラを装備しております。

電気: 太陽光発電システム、燃料電池、水素ガス、リチウムイオンバッテリー

水 : 無給水製水器

設備: 通信衛星システム、バイオトイレ、シャワー、IH キッチン、70ℓの貯水タンク、ベッド

● 本件に関するお問い合わせ ●

大和リース株式会社

新規事業推進室 tel : 06-6942-8073

広報販促室 tel : 06-6942-8068